

# ないすな

## 【めざす子どもの姿】

たくましい心と体  
 学びにわくわく  
 人・ふるさとと関わり合い  
 響き合う  
 仁摩の子



あけましておめでとうございます

令和6年が始まりました。本年も、仁摩小学校の教育活動に対しまして、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、この度の能登半島地震におきましては、多くのみなさまが被災されました。心からお見舞い申しあげますとともに一日も早い復興をお祈りしています。

地震や豪雨などの災害はいつどこで起きるか分かりません。子ども達には学級指導や避難訓練等を通して身の安全を守ることにについて指導をしています。ご家庭におかれましても、いざというときの避難場所や連絡方法などを確認なさるのも大切なことかと思ひます。

仁摩小学校は1月9日(火)からいよいよ3学期が始まり、学校に子ども達の元気な声がこだまするようになりました。3学期は、全部で51日(6年生は47日)登校日があります。実質二か月余りの短い学期ですが、この一年のまとめとそれを通して次の学年への準備を進める大切な学期です。一日一日を大切にして充実した毎日を過ごせるようにしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## ○大谷翔平選手からグローブをいただきました

仁摩っ子が心待ちにしていた大谷翔平選手からのグローブが届きました。

各学級をまわってグローブを紹介し、実際に触ったりはめてみたりして存分にプレゼントを味わいました。

「大谷選手は、やさしくて、あこがれる。みんながすぐに使えるグローブを送ってくださって、うれしい。」こんな感想が聞かれました。また、自分も大谷選手のようになって、学校にそのスポーツ用具を寄贈したいという思いをもったり、お礼の気持ちを伝えたいと思ったりした仁摩っ子もいました。

グローブには大谷翔平選手からのメッセージが同封されていました。以下はその抜粋です。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。  
 それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなること望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。  
 (中略)  
 野球しようぜ

大谷翔平選手の思いをしっかりと受け止めて、自分の夢の実現に向けて歩いてほしいと切に願ひます。そしてそれを周りの大人たちが励まし、支えていきたいと思ひます。大谷翔平選手の大リーグでの今後の大活躍をみんなで祈りたいと思ひます。大谷選手同様に、日ごろから物心両面にわたって仁摩っ子を支えてくださっている地域のみなさま、ご家族のみなさまに改めて感謝をいたします。

## ○温泉津小学校との交流(6年生)1月12日

仁摩小の6年生が、温泉津小学校に行き、温泉津小の6年生と交流学習をしました。両校混成の7つのチームを作り、ポッチャの対戦をして交流を深めました。当日は、社会福祉協議会から講師の方をお二人お招きし、ポッチャのルール説明や審判をしていただきました。

このような交流は初めてだったので、チーム編成後の自己紹介では互いに緊張気味でしたが、同じチームで一緒に競技していくうちに会話がはずみ、笑顔がたくさん見られるようになっていき



ました。互いに励まし合ったり、たたえ合ったりしながら、和気あいあいとした雰囲気での交流が実施できました。新しい友だちができたという声があちこちで聞かれました。

今後、同じ大田市で学ぶ仲間として助け合い、協力し合うこともあるかと思えます。今回の交流がその第一歩となる意義深いものであったと思えます。



### ○総合的な学習で馬路に行きました（4年生）1月15日

4年生が総合的な学習で馬路の山崎家と鞆ヶ浦・鞆館に見学に行きました。このような貴重な文化財が身近にあることを誇りに思いますとともに、学習の場として提供していただけることをありがたく思います。

鞆館では、井戸平左衛門の学習の発展としてサツマイモ貯蔵の工夫を施された家屋の工夫について学ぶとともに、銀の積み出し港であった鞆ヶ浦の様子についてお話を伺いました。また、本因坊道策名人の生家である山崎家では、当時の貴重な品々を間近に見学し、貴重なお話も伺いました。ありがとうございました。

### ◇◇◇書き初め 新年の決意◇◇◇

仁摩っ子の書き初めや新年の決意を廊下や掲示板に展示しています。どの作品も、真剣に書いた力作ぞろいで、しばし見とれてしまうほどです。また、新年の決意も掲示しています。辰年にちなんで「タツじん（達人）」をめざす仁摩っ子が大勢います。学校にお越しの際には、ぜひ、子ども達の力作や新しい年を迎えるの力強い決意をご覧ください、励ましていただければと思います。



### ◇◇◇タブレットを活用した学習◇◇◇

1年生が、タブレットを使って学習をしています。お気に入りの本の一場面を撮影し、その画像を使って発表・説明をするという内容です。子どもたちは説明をよく聞いて、ペアで教え合いながら上手に操作していて感心しました。

また、2年生以上の学年においても、学習内容に応じて活用をしています。ドリル学習的な内容から、動画作成、プレゼンの資料作成など多岐にわたっています。電子黒板やタブレットをはじめとするICT機器の効果的な活用について、

職員研修を進めながら、日々の授業に生かせるよう努めています。

### ◇◇◇学校図書館のようす◇◇◇

仁摩小学校には、海図書（海の見える図書館：2F 海側）と森図書（発見の森図書館：2F 体育館側）があります。海図書には主に読み物を置き、畳やソファを配置してゆっくりと読書ができる空間にしています。毎朝、登校後から朝の活動までの15分程度の間にも、本の貸し出し・返却をするのですが、毎朝、長蛇の列ができるほど図書館がにぎわっています。業間休みや昼休みも同様です。

おすすめ本のコーナーを設置して、各学年に応じた図書をおすすめ本として子ども達に紹介し、読書を勧めています。また、委員会活動でも、楽しいアイデアを出し合っって本に親しめる工夫をしています。これからも継続した活動をしていきます。今よりも、一人でも多くの子ども達が本の楽しさを感じ、読書好きになってほしいと願っています。



### ◆HP 更新しています

小学校のHPを公開・更新し日々子どもたちの様子をお知らせしています。お時間がありましたら左のQRコードからご覧ください。

□ご意見・ご要望は、電話 88-2629 FAX 88-3193 mail: to-nimas@ed.iwamigin.jp でお待ちしています。  
□カラー版を仁摩小学校HPに掲載します。